

全酸価簡易判定試薬

ユニチェック

電気絶縁油の全酸価がその場で測定ができます

◇電気絶縁油はチェックが必要です。

変圧器、遮断器、開閉器、コンデンサー、ケーブルなどに使用されている電気絶縁油は、使用中徐々に変質して有機酸が増加し、スラッジを生成して絶縁油としての性能が著しく低下していきます。

◇ユニチェックは全酸価簡易判定試薬です。

「ユニチェック」は、JIS C2320(電気絶縁油)及び、JIS C2101.16(電気絶縁油の全酸価試験)を参考につくられた、中和比色法による全酸価簡易判定試薬です。

◇現場で判定できます。

保守管理現場で「簡単に」、「迅速に」、かつ「正確に」全酸価を測定することが出来ます。

ユニチェックシリーズは全国で最も多くの電気管理技術者の皆様にご利用いただいています。

株式会社 ユニケミー 営業部

〒456-0034 愛知県名古屋市熱田区伝馬1丁目11-1

TEL (052) 682-5619 FAX (052) 679-6281

使用方法

予想される全酸価によって下表の中から適切な商品を選定して下さい。

商品名	全酸価の測定範囲	呈色の変化	販売単位
ユニチェック BT-1	0.01 ~ 0.08	青→緑→黄緑→黄	各50本
ユニチェック BT-2	0.10 ~ 0.25		
ユニチェック RT	0.30 ~ 0.45	紫→赤→橙→黄	

測定の手順

1. 試料油を、スポイドでゆっくり吸い上げ採取します。



2. 目的にあったユニチェックのキャップを開け、採取した油を入れます。



3. キャップを固く締め、3~5秒よく振った後2~3分静置します。



4. 二層に分かれた上層の部分とユニチェックプレート(専用比色板)を並べ、判定試薬と同じ色の数値を読みます。

